LARC

ロールスクリーン ラルク

小型タイプ

取扱説明書 兼 無償修理規定

このたびは、弊社製品をお買上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

販売店様へ

製品を販売店様でお取付けになられた場合は、
この取扱説明書 兼 無償修理規定はご使用になられるお客様へお渡しください。

タチカワブラインド

安全上のご注意（必ずお守りください）

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠	**警告**	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が想定される内容を示しています。
⚠	**注意**	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結び付く可能性が想定される内容を示しています。

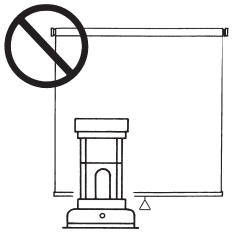
●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⃠	してはいけない禁止の行為です。
❗	必ず実行していただく強制の行為です。

ご使用になる前にお読みください

⚠ 警告

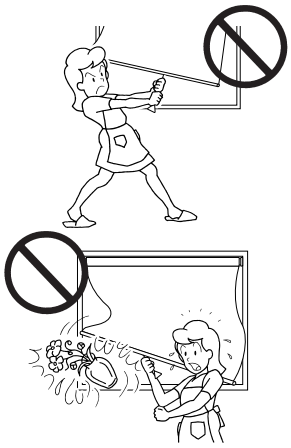
■火のそばではご使用にならないでください。
製品が溶けたり、燃えたりして危険です。



⚠ 注意

■製品にぶら下がったり、無理に引っぱったりしないでください。また、製品にものを掛けたりして、無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下によりけがをすることがあります。

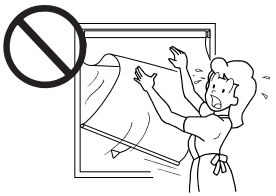
■製品の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かないでください。製品や置いたものが破損する場合があります。



安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠ 注意

■風の強い時には製品を降ろしたまま窓を開けないでください。製品の破損や思わぬ事故につながることがあります。



お取付けになる前にお読みください

⚠ 警告

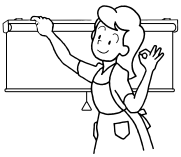
❗ 製品重量に耐えられる下地に取付けてください。

⚠ 注意

🚫 付属の取付けビスは木部用です。木部以外への取付けにはご使用にならないでください。

❗ 木部以外への取付けは専用のビス、アンカー等をご使用ください。

❗ 本体取付け時には、取付けブラケットに本体が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。



使用環境上のご注意（必ずお守りください）

⚠ 注意

🚫 この製品は屋内用として作られたものです。屋外ではご使用できません。

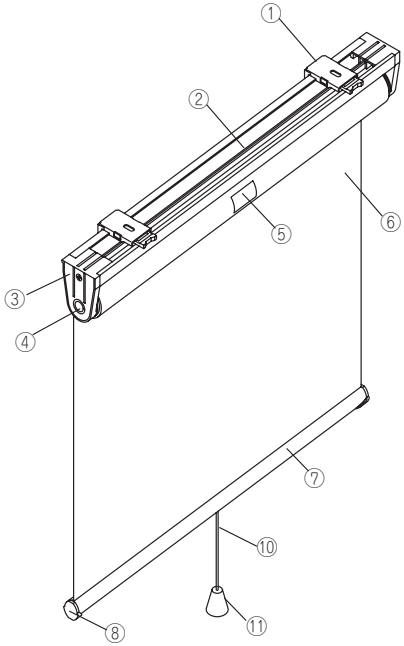
🚫 蒸気等の充満する浴室等ではご使用できません。サビなどの発生により製品の機能低下、または不具合発生の原因となります。

🚫 水気のかかる場所、結露に触れるような場所ではご使用にならないでください。生地にシミなどが発生することがあります。

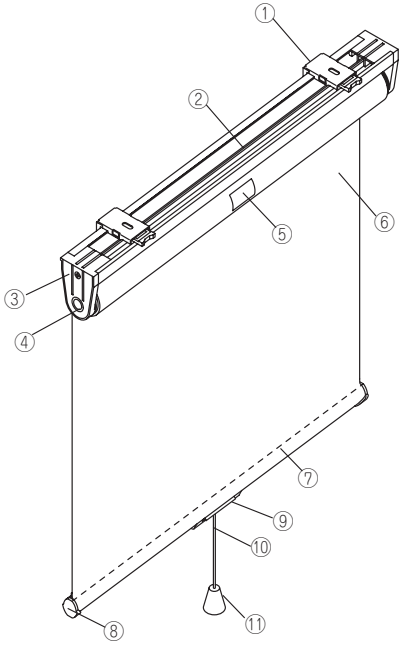
🚫 窓を開けての直射日光を生地に当てないでください。生地が極端に退色、変色することがあります。

各部の名称

●ウェイトバー露出仕様

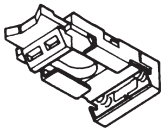
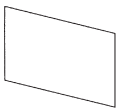


●ウェイトバー袋縫い仕様



①取付けブラケット	⑤巻取りパイプ	⑨プルコードサポート
②フレーム	⑥生地	⑩プルコード
③サイドブラケット	⑦ウェイトバー	⑪プル
④サイドカバー	⑧ウェイトバーキャップ	

付　属　品

部品名 / 製品幅（mm）	取付けブラケット	ブラケット取付けビス	巻きずれ調整シール
			
～ 900	2個	2本	1枚
910 ～ 1200	3個	3本	1枚

製品の取付けかた

必要な工具：プラスドライバー・巻尺（スケール）

1）製品の確認

製品の変形、破損、付属品の不足等がないことを確認してください。異常がある場合は取付けできませんのでお買い上げいただいた販売店、最寄の弊社支店までご連絡ください。

2）取付け下地の確認

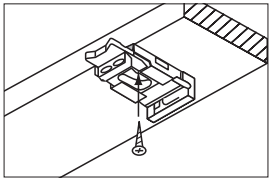
・製品に付属しているビスは木部用です。木部以外への取付けには使用しないでください。
・木部に取付けるときは、厚さが 10mm 以上であることを確認してください。
・木部以外の下地に取付ける時は、その下地に応じたビス、アンカー等をご使用ください。
・取付け部が水平になっているか確認してください。
・製品の動く範囲内に障害物がないか確認してください。

3）取付けブラケットの取付け

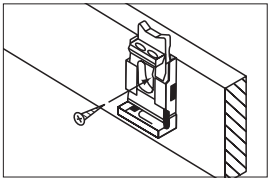
●取付けブラケットの取付けかたには、天井付けと正面付けがあります。

・取付けブラケットは、製品端部からそれぞれ 45 ～ 80mm の間に取付けブラケットの中心がくるように決め、付属のビスで固定してください。
・取付けブラケットが 3 個の場合（製品幅が 910mm 以上の場合）は、両端の取付けブラケット間の距離が、均一かつ一直線上にくるように位置を決め、取付けブラケットを付属のビスで固定してください。

天井付け（窓枠内に取付ける場合）



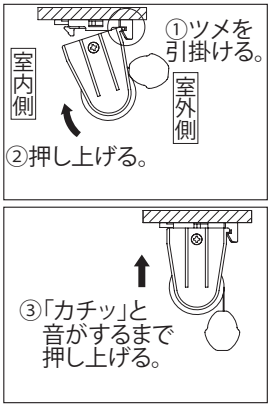
正面付け（窓枠を覆う場合）



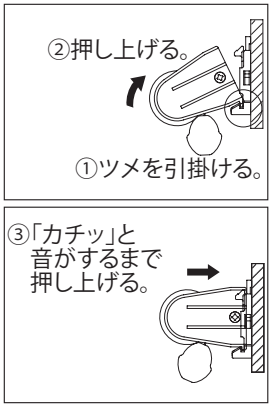
4）製品の取付け

①ロールスクリーン本体を両手で持ち、取付けブラケットの奥のツメにフレームの端を引掛けてください。天井付けは奥から、正面付けは下から引掛けてください。
②フレームを取付けブラケットのツメに引掛けた状態で、左右のバランスを見て位置を決めてください。
③フレームを矢印の方向にもっていき、「カチッ」と音がするまで押し上げてください。
④全ての取付けブラケットに確実に固定されていることを確認してください。

天井付け（窓枠内に取付ける場合）

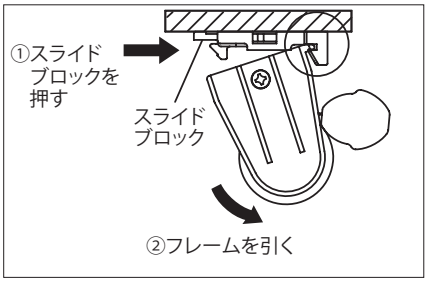


正面付け（窓枠を覆う場合）



製品の取外しかた

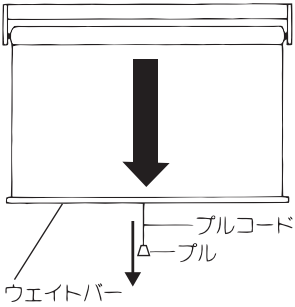
①取付けブラケットのスライドブロックを
　指で押し込みながら
②フレームを矢印の方向に引き、
③取付けブラケットのツメからフレームを
　外してください。



操作のしかた

《降ろす時》

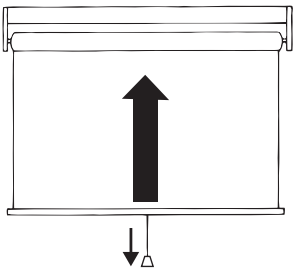
プルコードを真下に引いて手を離すとその
位置でとまります。



《上げる時》

プルコードを真下に少し引いてから手を離
すと、ゆっくりと巻き上がります。
途中で止める時は、再び真下に少し引いて
手を離すと止まります。

※必ず幅方向の中央で操作してください。



巻取りスピードの調整のしかた

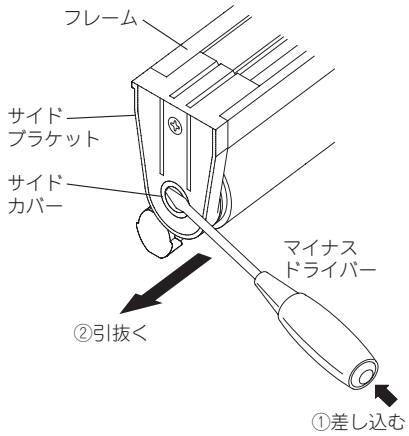
製品出荷時にスプリングの調整をおこなっていますが、生地の巻取りスピードや操作力を変えたい場合、または完全に巻き上がらない場合は、以下の方法で調整をおこなってください。製品を正面からみて左側のサイドブラケットについているワインドシャフト（穴）で調整します。

必要な工具：マイナスドライバー・六角レンチ（マイナスドライバーのみでも調整可能）

①マイナスドライバーをサイドカバーの溝に差し込んでください。

②マイナスドライバーを手前に引いて、サイドカバーを引き抜いてください。

③マイナスドライバーまたは六角レンチ（3mm）をワインドシャフトの溝に差し込みます。



●調整方法

《巻取りスピードを速くする場合》
《スプリングの初期巻きをする場合》

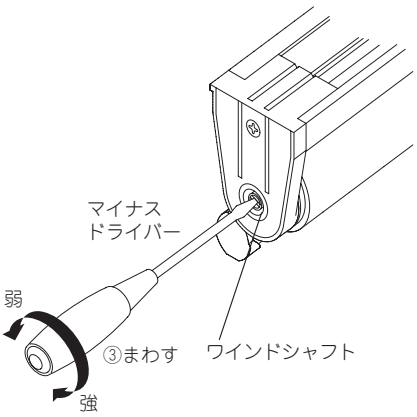
⇩

マイナスドライバーまたは六角レンチ（3mm）で【強】の方向にまわしてください。

《巻取りスピードを遅くする場合》
《下降時の操作力を軽くする場合》

⇩

マイナスドライバーまたは六角レンチ（3mm）で【弱】の方向にまわしてください。



生地の洗濯方法

※ウォッシャブル生地のみ

ウォッシャブル生地は生地を取外して、ご家庭の洗濯機で洗うことができます。

生地の取外しかた

1）製品を取外します。

製品を取付けブラケットから取外してください。（5ページ参照）

2）生地を全て引き出します。

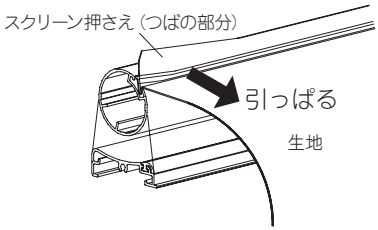
巻取りパイプが露出するまで生地を引き出します。

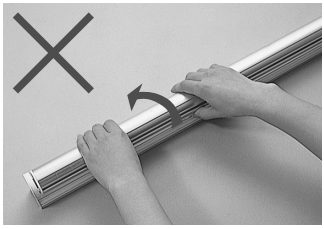
この状態で生地が巻き戻らない位置で止めてください。

3）生地を巻取りパイプから取外します。

スクリーン押さえのつばの部分を巻取りパイプの端から引っぱると生地ごと外れます。

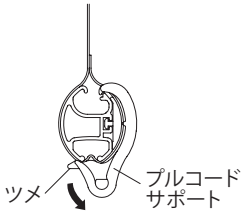
※巻取りパイプを写真の矢印の方向に少し回すとストッパーが解除され巻取りパイプが自動的に逆回転し、初期巻きが解除されてしまいます。生地を取外して、新しい生地を取付けるまで巻取りパイプをまわさないようにしてください。誤って初期巻きを解除した場合は、弊社支店までお問い合わせください。





4）プルコードサポートを取外します。（ウェイトバー袋縫い仕様の場合のみ）

プルコードサポートの室内側にあるツメを押下げながら後方に外します。



5）ウェイトバーを取外します。

ウェイトバー端部のウェイトバーキャップを外して、ウェイトバーをヨコ方向にスライドさせて抜取ってください。

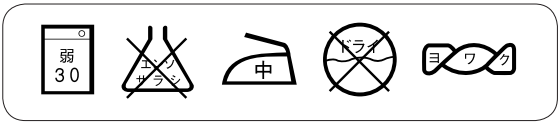
生地の洗濯方法

※ウォッシャブル生地のみ

生地の洗濯

《注意事項》

・生地の一部が汚れた場合でも、部分的に拭取りをせずに丸洗いしてください。
・衣類など他のものといっしょに洗わないでください。
・生地はネットに入れたり、強くたたんだりすると折りじわが残る可能性があります。自然な状態（ふんわりとした状態等）で洗濯機に入れてください。
・生地の洗濯は下記の洗濯絵表示にしたがっておこなってください。

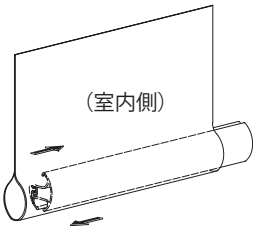


・漂白剤の使用は避けてください。
・乾燥は、物干しなどで陰干しにしてください。乾燥機はご使用いただけません。
・しわになりにくい生地を使用していますが、乾燥後しわが気になる場合には中温で軽くアイロンをかけてください。

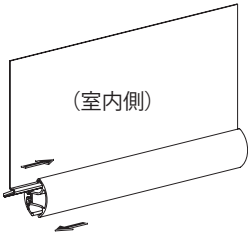
洗濯後の生地の本体へのセット方法

1）生地にウェイトバー・ウェイトバーキャップを挿入します。
乾燥後の生地にウェイトバーを取付けます。

《ウェイトバー生地が袋縫い仕様の場合》
生地の袋縫い部分に、ウェイトバーを挿入し、両側にウェイトバーキャップをはめ込みます。



《ウェイトバー露出仕様の場合》
スクリーン押さえの向きに注意しながら、生地を右図のように、ウェイトバーに挿入し、両側のウェイトバーキャップをはめ込みます。



2）プルコードサポートを取付けます。
（ウェイトバー袋縫い仕様の場合のみ）
プルコードサポートの上側をウェイトバーの室外側上端に引掛け、手前に引き、プルコードサポートの室内側にあるツメをウェイトバー下端の溝に引掛けます。
※プルコードサポートは必ず幅方向の中央に取付けてください。

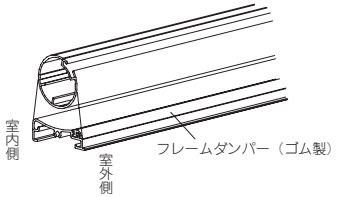
生地の洗濯方法

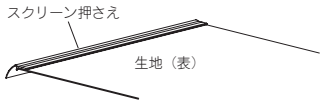
※ウォッシャブル生地のみ

3）取付け方向を確認します。

・製品本体を下図のように逆さにして室外側（フレームダンパーのついた側）が手前にくるように置きます。

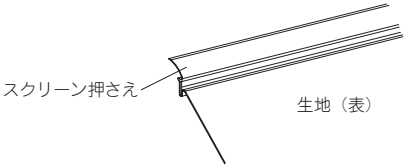
・生地は表が上になるように置きます。



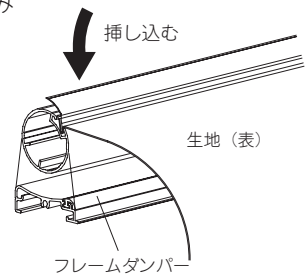


4）スクリーン押さえを巻き取りパイプの溝にはめ込みます。

①生地をスクリーン押さえのところで折り曲げながら



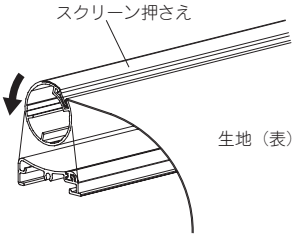
②巻き取りパイプの溝に図のように挿し込み



③スクリーン押さえを押し込みながら巻き取りパイプの溝にはめ込みます。

5）生地を巻取りパイプに巻き取ります。

巻き取りパイプを矢印の方向に回転させてストッパーを解除させ、パイプの自動回転を利用しながら、少しずつ生地を巻き取ってください。



※ストッパー解除後は、手でパイプを押さえるか、ウェイトバーを持ちながら、ゆっくり生地を巻き取ってください。

※しわが出た場合は、生地をしわが出ない位置まで引っぱり、再度巻き取ってください。
※何度か昇降し、巻きずれが発生している場合、付属の巻きずれ調整シールにて調整してください。調整方法はシールをご覧ください。

お手入れのしかた

・日頃のお手入れは、羽はたきやハンドモップ等で汚れやほこりを取払ってください。その際、折ったり曲げたりするとシワが付き、痕が残りますのでご注意ください。
・ウォッシャブル生地の場合、ご家庭の洗濯機で洗うことができます。生地の一部が汚れた場合は、部分的に拭取りをせず、丸洗いしてください。

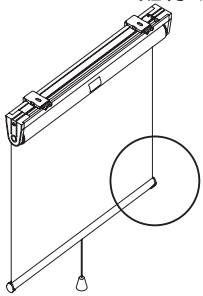
こんなときは

症　状	原　因	処　置
生地が巻取りパイプにきれいに巻き取られない	・取付け面が水平でない	・フレームが水平になるように取付け面を調整してください。
	・プルコードを真下に引いていない	・プルコードはウェイトバーの中央部に設定し、真下に引いてください。
	・生地の伸縮等	・付属の巻きずれ調整シールをシールに記載の説明にしたがって取付けてください。
生地の端部がほつれてきた	・生地がサイドブラケットに当たっている	・巻取りパイプにきれいに巻き取られるよう調整した後、ほつれた生地の端部をハサミで切り取ってください。
巻取りスピードが弱い	・スプリングモーターの力が弱い	・6 ページの巻取りスピードの調整のしかたにしたがって、巻取りスピードの調整をおこなってください。
製品が落ちた	・取付けビスが抜けた	・取付ける面の種類に応じた取付け方で取付けてください。お買上げいただいた販売店にご相談ください。
	・製品が取付けブラケットに確実に固定されていなかった	・この取扱説明書にしたがって取付けなおしてください。

メンテナンスシールのみかた

製品には、その製品の生地 No.、製品サイズなどがわかるメンテナンスシールを貼付けてあります。修理や部品交換等のお問い合わせの際、このシールに記載されている内容をお手元にご用意いただくと、スムーズに対応することができます。
お問い合わせの前に、あらかじめご確認ください。

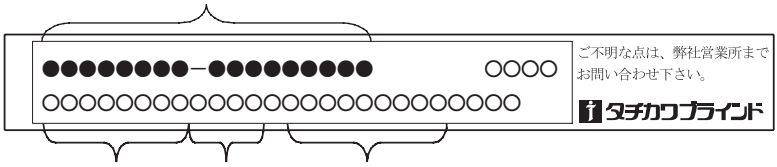
【メンテナンスシール貼付場所】



製品正面から見てウェイトバーの右側裏面

【メンテナンスシール記載内容】

お問い合わせの場合は、この●部18桁（「－」ハイフン含む）の番号をご連絡ください。



保証とアフターサービス

〈無償修理規定〉

取扱説明書に記載通りの正常なご使用状態で、万一故障した場合は、ご購入日より２年間は無償修理をさせていただきます。
※「生地部」「コード類」の無償保証期間は１年となります。
※次のような場合は保証期間内でも有料となります。
・取付け上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障及び損傷。
・特殊環境（極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等）による故障及び損傷。

修理をご依頼になる場合は、お買上げの販売店にお申しつけください。
転居などにより、お買上げいただいた販売店などが不明なときは、弊社支店にお問い合わせください。
尚、製品の仕様は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

立川ブラインド工業株式会社
本社：〒108-8334　東京都港区三田3丁目1番12号　TEL.03-5484-6100（大代表）
ホームページアドレス　http://www.blind.co.jp/

VEGETABLE OIL INK

2011.7
942595